

プレゼンテーション（二）（2単位）

担当者氏名 小川 博・佐々木 剛・宮本 太・御影雅幸・山口裕文・太田光明・浅野房代・土田あさみ・増田宏司・松林尚志・三井裕樹・川嶋 舟・内山秀彦・松嶋賢一

◆学習・教育目標（到達目標を記載）

修士論文等の研究成果を教員の指導の下で取りまとめ、ポスターにより専攻内の修士論文中間発表会において発表し、質疑応答を経験する。この経験を下に学術発表のみならず社会生活におけるプレゼンテーション力を身につけることを目標とする。

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

野生動物学

伴侶動物学

植物共生学

人間植物関係学

動物介在療法

植物介在療法

プレゼンテーション

◆授業の進行等について

	テーマ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1	講義の進め方	本講義の意義，進め方のガイダンス	◎本講義では、各自の発表しようとする内容について、事前にとりまとめた上で、担当教員の指導を受けること。◎発表会の後に担当教員全員から指摘事項や助言が与えられるので、その内容を参考に研究を改善すること。
2	発表内容の検討（1）	研究成果の精査	
3	発表内容の検討（2）	公表する内容の決定	
4	発表内容の検討（3）	発表内容の概要の決定	
5	発表内容の整理	発表内容のデータのとりまとめ，統計処理	
6	ポスターの作成（1）	図，表，写真等の素材の準備	
7	ポスターの作成（2）	パソコンソフトを用いた図表等の作成	
8	ポスターの作成（3）	背景・目的，方法，結果，考察の執筆	
9	ポスターの作成（4）	ポスターのレイアウトの決定	
10	ポスターの作成（5）	ポスターの原案の作成	
11	プレゼンテーション技術（1）	発表の予行演習，質疑応答	
12	ポスターの作製	ポスターの修正，印刷，発表要旨の作成	
13	発表（1）	修士論文中間発表会における発表	
14	発表（2）	発表およびポスターの反省点の確認	
15	総括	報告書の作成	

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

適宜，必要に応じて指示する

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

バイオセラピー学入門/林良博・山口裕文編著/講談社(2012)

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

中間発表の内容により評価する

◆オフィスアワー

毎週月曜日と火曜日の2限に研究室で質問等を受け付ける（小川）

◆その他受講上の注意事項

指導内容と時間，指導への対応等について記録した月報を作成しておく